

おやめRepo

みんなで創る しあわせに暮らせるまち 長井



vol.47

平成30年(2018年)6月15日号

発行/山形県長井市
問い合わせ/長井市総合政策課 tel.0238-87-0714
http://www.city.nagai.yamagata.jp

長井創生の柱 教育・子育て戦略第2弾

家庭での「読み聞かせ・音読」で 子育てがラクになる!! 子どもの地頭が良くなる!!

長井市は、家庭での「読み聞かせ・音読」を推奨します!

長井市の地方創生の柱は「教育・子育て」。これまで先進的な教育として、英語教育やICT教育の充実など、社会を生き抜く力を持った大人を、世界を相手に挑戦できる大人に育てる取り組みを実践しています。そして、教育・子育て戦略の第2弾として、「0歳児からの読み聞かせ・音読」の取り組みを始めています。

平成29年度は、東北大学と連携し、世界初となる読み聞かせの効果検証を行い、読み聞かせはすればするほど、子どもの脳とこころの成長を促すほか、親の子育てがラクになる効果が実証されました。また、同時並行で、読み聞かせ・音読マニュアル「きかせわっさ」の作成も行いました。「きかせわっさ」を活用して、家庭での「読み聞かせ・音読」を始めましょう!

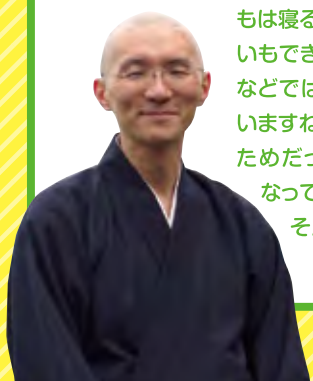


きかせわっさ



「きかせわっさ」について
企画委員長の小野卓也さんに伺いました。

皆さんに「読み聞かせ」の良さを伝えるためにどんなことができるか?がスタートでした。特に忙しい家庭にご見てもらいたいなど。きかせわっさは「読み聞かせ・音読」のコツを紹介した絵本です。絵本としても使えますし、「こんなところがある」というストーリーは、身近に感じていただけたと思います。実は子どもは、「何か儀式」をするとスムーズに寝てくれるんです。読み聞かせをすることで子どもは寝る準備ができるし、親子の触れ合いもできる。親子の濃密な時間はテレビなどでは絶対味わえない満足感だと思います。最初は子どもを寝かしつけるためだったのが、いつの間にか習慣になって子どもにも良い影響を与える。そんなふうに広がってほしいなと思います。



企画委員長 小野卓也さん

問い合わせ:長井市教育総務課 ☎0238(87)1777



読み聞かせは
一日のうち
いつとすると良いの?

正しい読み方って
あるの?

そんな疑問に
お答えしています!

どんな本が
良いの?



「きかせわっさ」を活用し、0歳から
家庭でのコミュニケーションを!

平成30年3月より、市内にいる0歳児から小学1年生の子を持つ家庭に順次配付しています。まだお手元がない保護者の方はお問い合わせください。

1学級1新聞の取り組み 「読解力とコミュニケーション能力の育成」

長井市では、平成29年1月から小学校5・6年生と中学校各学級に山形新聞を設置しています。新聞記事に触れることで、郷土を知り愛する心を育むとともに、読解力やコミュニケーション能力の育成を図ることが目的です。

各学校で朝や帰りの会で記事紹介の時間を設けたり、授業などに活用することで、要約する力や表現力の向上や、児童生徒の会話の幅や内容が広がるなど、着実な効果が見られています。



朝の時間に読んでいます。
今の社会のいろいろなニュースが
見られるのでためになります。

平野小学校5年
梅津 光雅(こうが)くん

中間休みなど休み時間に
読んでいます。地域や社会の
いろんなことが知れて良いです。
今後も読み続けたいと思います。

平野小学校5年
佐藤 千愛(ゆきな)さん



長井でチャレンジする心を育てよう!

起業家教育 の取り組み

起業体験ワークショップの開催

平成30年3月21日に、市内の小学生4・6年生までの24人が参加して長井市で初となる起業体験ワークショップが開催されました。

1 オープニング

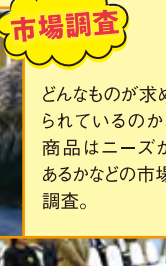
「人前で話す」ことに全員が挑戦しました。始めは恥ずかしい思いもありましたが、きちんと発表ができました。

2 会社をつくる

「会社をつくり、運営する」全ての流れを自分たちで考えます。自分の得意なことを発見し、他人の得意なことを認める力を養いました。「あつたらいな!」長井らしい春のお土産をテーマに、ニーズ調査、計算、論理的思考、情報収集、チームワーク、想像力など、あらゆる力を集結して「事業計画」を策定します。



起業の流れ
会社はどのような組織なのか、どんな仕事があるのか、起業の流れを学ぶ。



市場調査
どんなものが求められているのか、商品はニーズがあるかなどの市場調査。



事業計画
新しくビジネスをスタートさせるには必要不可欠な事業計画。どんなに素晴らしい事業も、運営資金がなければ成り立ちません。

3 金融機関開店

作成した事業計画を使い、銀行担当者からの質問にも対応し、融資を受けたことができた。プレゼンテーション能力、論理的な能力、ディスカッション力を養うことができました。

4 販売

大きな声でお客さん呼び込んだり、ポスターでPRするなどの工夫が見られました。売上は集計し融資の返済も行います。金融機関の役割、社会の仕組みについて学びました。



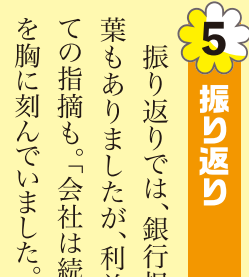
チラシ作り

PRのためのチラシやポスターを作ります。商品のポイントを押さえて、見る人の興味を引く工夫が必要です。



販売

マナーを守って自分たちの商品を販売します。



収支計算

商品の製造には原価、販売価格、利益率の計算が必要不可欠。

5 振り返り

振り返りでは、銀行担当者からは褒め言葉もありましたが、利益率や売上高についての指摘も。「会社は続くもの」という言葉を胸に刻んでいました。

参加してみよう

- 参加者(小学生)の声**
- 学校ではできない良い経験ができた。ぜひまた参加したい。
 - 今日の経験を将来に生かしたい。
 - 商品を作ったり、銀行からお金を借りるところが楽しかった。
 - 初めは難しかったけど、皆と協力することでできるようになったのが良かった。
 - お金の大切さをちゃんと学んで、チームワークよく楽しくできて良かった。
- 保護者の声**
- いきいきと、チームワークよく取り組んでいるのが印象的だった。
 - 長井でこのような取り組みが開催されることに感動した。
 - 軽い気持ちで子どもを参加させたが、融資など本格的で驚いた。
 - ワークショップ参加後、子どもが家業に関心を持つようになった。
- 銀行員の声**
- 非常に素晴らしい取り組み。子どもたちの頭の良さに驚いた。

「第1回ジュニアエコノミカレッジin長井」を開催!

- 長井商工会議所青年部会が「第1回 ジュニアエコノミカレッジ in 長井」を開催します! 商売体験を通して「自ら決めて行動できる人材の育成」を目指すもので、小学校5・6年生が1チーム5人の計3チームで模擬株式会社の設立から納税まで一連の流れを体験するプログラムです。実際に現金を扱っての体験となります。
- ◎7月1日 スタート・ドリームセミナー(模擬会社設立など)
 - ◎8月11日・12日 アクティブセミナー(事業計画・資金調達など)
 - ◎9月23日 販売実践
 - ◎10月 まとめセミナー(売り上げ・利益計算・事業決算報告など)
 - ◎11月 表彰式・納税式
- 問い合わせ:長井商工会議所青年部会 ☎0238(84)5394



問い合わせ:市総合政策課 ☎0238(87)0714

きかせわっさのワンポイントアドバイス

寝る習慣づけに読み聞かせを

「読み聞かせ」の時間を作しましょう。例えば、寝る前。読み聞かせをしながら子どもが寝る習慣をつければ、親も安心です。子どもの脳もこころも成長しますよ。
※詳細は「きかせわっさ」22ページ

きかせわっさのワンポイントアドバイス

読めるようになったら、読み手を交換

子どもを読み手に交換して大人が聞いてあげましょう。小学生になっても効果的な学習です。効果的な音読のポイントは「姿勢」と「呼吸」、そしてリズムです。
※詳細は「きかせわっさ」22-23ページ



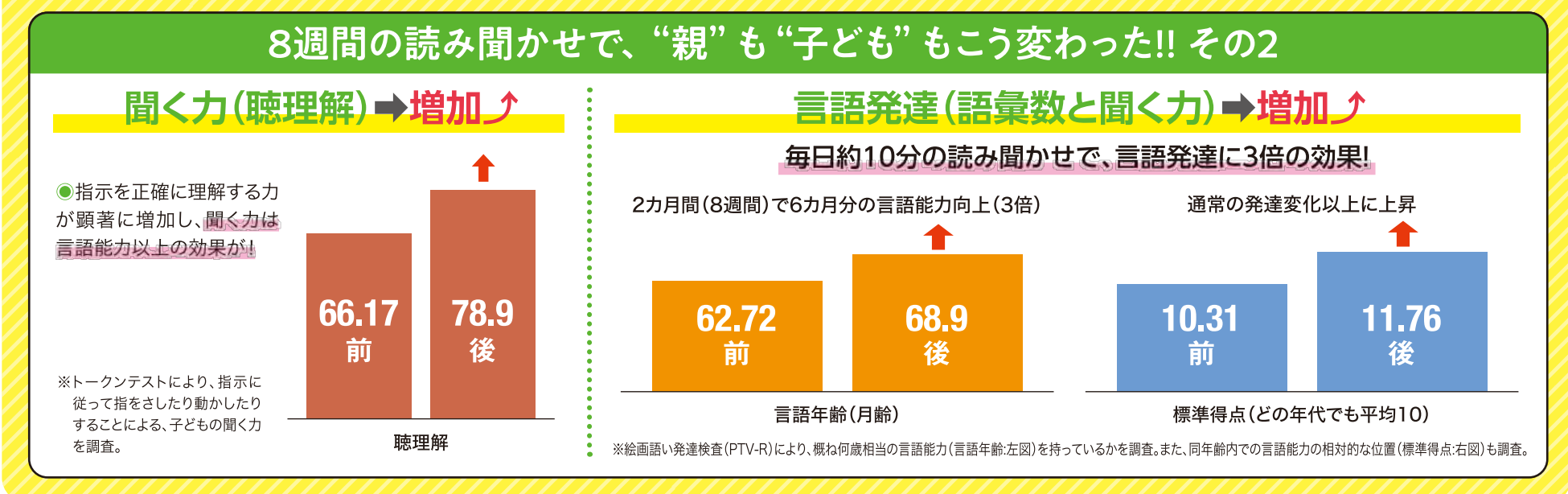
「読み聞かせ」の効果検証プロジェクトに参加した大場ゆかりさんにお話を伺いました。

これまでは、子育て雑誌にも読み聞かせが良いとか、小さい時しかできないと思って、できる範囲でしていたんですが毎日ではなかったですね。でもこのプロジェクトでは毎日読み聞かせをして用紙に記入する必要があったので、意識して毎日できました。そのうち子どもの方が習慣になって、読み聞かせが寝るスイッチになっているようで今も続けています。その日読んでほしい本を自分で選んだり楽しみにしているみたいです。目で見て耳で聞くうちにひらがなの形と発音が一致するようになったり、親より早起きした時は自分で絵本を開いていたりしています。絵本をたくさん読むことで、楽しみながら子どもの引き出しを増やしてあげられたらと思います。

大場ゆかりさん・蒼生(あお)くん親子

読み聞かせ・音読が地頭向上に!

幼少期から、普段の生活の中に「読み聞かせ・音読」を取り込むことで、子どもの脳を鍛え地頭向上が期待されます。実際に、言語発達や聞く力の向上が証明されています。



「読み聞かせ音読」で親も子どももラクになる!

親

- 1 家庭でのコミュニケーションが格段と増え、親と子どもの緊急避難基地になり、情が安定する。
- 2 親子の愛着形成が促進される(子どもがますます可愛くなり、子どもも親がますます好きになる)
- 3 親のストレスが低下する
- 4 子育てがラクに楽しく行えるようになる

子ども

- 1 本が好きになり、読書をする習慣がつくとともに、様々なことに興味・意欲が出る。
- 2 自分から様々な体験、学びの機会を持つようになる。
- 3 地頭が向上する。
- 4 中学、高校でも勉強時間が短くて済むようになる。

川島氏・陰山氏が、平成30年2月、長井市教育・子育て戦略顧問に就任しました。

陰山 英男氏

教育クリエイター、元立命館小学校校長顧問。反復学習で基礎学力向上を目指す「陰山メソッド」を確立。中央教育審議会特別委員、第一次安部内閣教育再生会議委員、大阪府教育委員長等を歴任。「音読」「百マス計算」で知られる。

川島 隆太氏

東北大学加齢医学研究所所長、脳科学者、医学博士。世界の脳トレの第一人者。著書に「脳を鍛える大人の音読ドリル」「元氣な脳が君たちの未来をひらく」など多数。

家庭での読み聞かせは“親”“子”ともに大きな効果あり!

効果

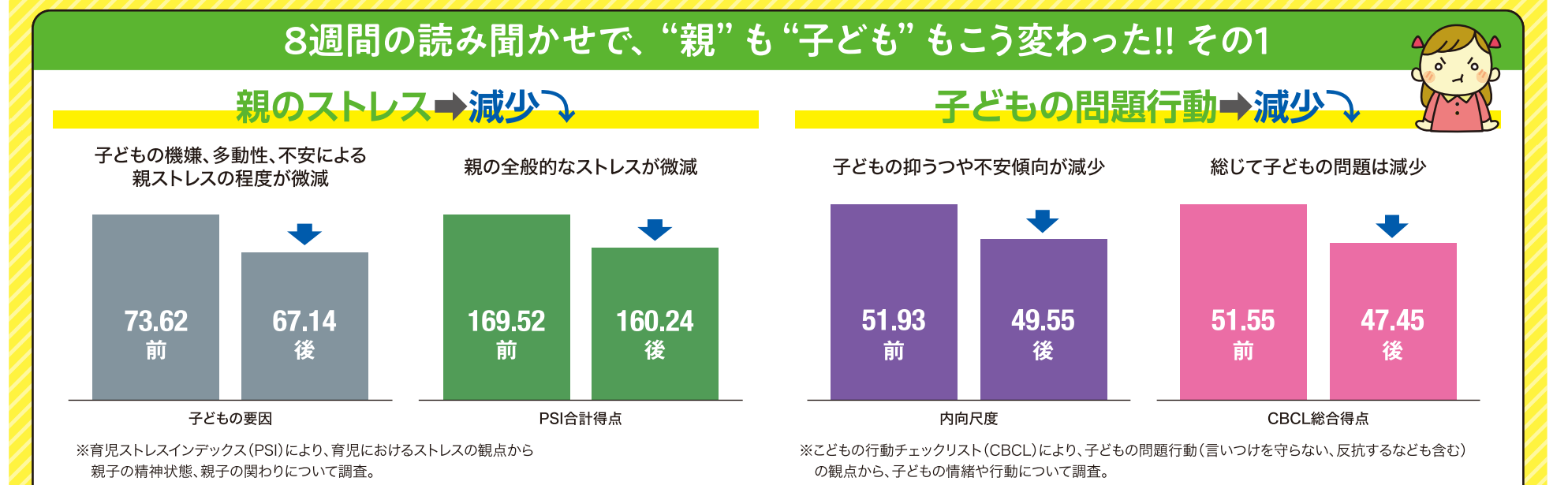
- 1 子育てがラクに楽しくできるようになる
- 2 親の問題行動が減少
- 3 親のストレスが低下
- 4 親子がさらに仲良くなる
- 5 子どもの地頭が良くなる
- 6 子どもの言語能力が向上
- 7 子どもの聞く力が向上

読み聞かせの効果を知るために、東北大学加齢医学研究所との連携で、40組の親子を対象に、8週間の調査を行い、脳科学の側面から検証を行いました。調査の前後で子どもの言語発達や親のストレスなどをチェックすることで、読み聞かせがどのような効果をもたらすかを調べたものです。

読み聞かせは幸福な家庭を作る。

子育てをラクに楽しく!

長井市は、子どもがいる家庭の共働きの率が全国トップクラスです。子育てと仕事の両立には、子育てに対する不安や苦勞を和らげる支援が必要で、実は、家庭での「読み聞かせ・音読」には、継続することで親子の絆・信頼関係が生まれ、育児に対するストレスが低下する効果があることが分かりました。「読み聞かせ・音読」を通して、家族でのふれあいの時間を毎日少しずつでも確保していくと、子育ても、その後の教育も、「ラク」に楽しくできます。



読み聞かせ時間: 増加 → ストレス: 減少 ↓

親子の変化と読み聞かせ習慣の関係を調べると、**読み聞かせ時間が長いほどストレスが下がりやすい**という結果になりました。本を使った「読み聞かせ」は、“忙しいのに”と思うかもしれませんが、実はこれこそがストレスを下げ、**子どもの精神的な拠り所となる「緊急避難基地」**を作ることにつながります。そして、これが何事にもチャレンジできる子どもの資質を育みます。

なお、余裕がなかったり、面倒だといったスマホやパソコン、テレビなどで動画を見せがちですが、子どもの脳の発達にリスクが伴います。まずは、その時間を少しずつ「読み聞かせ」にあてることから始めてみましょう!

親のストレスが少ないと、親子の気持ちが通じ合う

親のストレスが少ないと、親子の脳の血流の流れ方が同じような動きをする割合(同期割合)が高くなること分かりました。これは、親子の気持ちが通じ合い、コミュニケーションがうまくいっていることを表します。

世界初 読み聞かせにより育児ストレスが減少したことで親子の脳活動の同期割合もUP。今回行った一連の親子の「読み聞かせ」効果検証は**世界初!**

THANK YOU!

初めは緊張したけど、外国の先生が明るく優しく、すぐに打ち解けて話ができるようになり、楽しかったです。今後は、もっと勉強して私から英語で質問できるようにしたいです。

HELLO!

西根小学校6年 菅野 日向(ひな)さん

西根小学校で5月18日、平成30年度の第1回マンツーマン英会話授業が行われました。

マンツーマン英会話授業

子どもたちが実際にマンツーマンで外国人と会話することで、今まで以上にコミュニケーション力を高めることを目的に、インターネットテレビ電話を使ってフィリピン人の外国人講師とのマンツーマン英会話を行っています。

平成29年度からは、全小学校6年生を対象に1人1回15分のレッスンを実施しており、平成30年度からは全中学校1年生まで対象を拡大して実施します。

外国語指導助手(ALT)を市内全小中学校に配置

現在は小学校5年生以上で英語が必修になっていますが、平成32年度からは小学校3年生以上で必修となります。長井市では平成29年度から市内8校全ての小中学校にALTを派遣し、指導助手として英語の授業を行っています。また、幼児期から英語に親しむ機会を増やすため、保育施設訪問なども行っています。

長井市の英語教育がさらにグレードアップ